

第10章 大学運営・財務 第2節 財務

(1) 現状説明

点検・評価項目①：教育研究活動を安定して遂行するため、中・長期の財政計画を適切に策定しているか。

【評価の視点】

- 1：大学の将来を見据えた中・長期の計画等に則した中・長期の財政計画の策定
2：当該大学の財務関係比率に関する指標又は目標の設定

1) 2020(令和2)年3月に、教育・研究活動及び大学運営に係る事業に関する中期目標を達成するための中期的な計画(2020(令和2)年4月～2025(令和7)年3月)を策定し、毎年5月の理事会にて進捗状況を報告している。

(大企画1-1 事業に関する中期的な計画)

2) 中・長期的な財務の見通しは、経理単位毎に「中期計画に基づく収支見通し」を策定し、理事会において審議されている。今後5年間の収支状況を資金収支・事業活動収支の面から見通すもので、中期的な収支の動向や大きな設備投資計画等を把握することにより、法人の中・長期的な課題や今後の資金繰り等が検討されている。

(大財務1-1 中期計画に基づく収支見通し)

3) COVID-19の国内感染者数は減少傾向にあるが、医学部附属病院においては感染症対策等が継続して行われている。COVID-19の感染拡大期と比較し、外来患者数・入院患者数はともに回復傾向にあるが、感染患者用の病床確保は継続しているため、病床利用率は完全回復までには至っておらず、また感染対策を徹底するための医療材料等のコスト負担が重く、収支ともに影響を及ぼしている。法人運営への影響は大きく、引き続き病院の効率的な運営、診療報酬や各種補助金への早期かつ適切な対応、診療材料費等のコスト削減等を通じて、財政基盤の安定化に繋げていく予定である。

以上のことから、本学は、安定して教育研究活動を遂行できるように、「中・長期の財政計画」を適切に策定していると評価できる。

点検・評価項目②：教育研究活動を安定して遂行するために必要かつ十分な財政的基盤を確立しているか。

【評価の視点】

- 1：大学の理念・目的及びそれに基づく将来を見据えた計画等を実現するために必要な財務基盤(又は予算配分)
2：教育研究活動の遂行と財政確保の両立を図るための仕組み
3：外部資金(文部科学省科学研究費補助金、寄附金、受託研究費、共同研究費等)の獲得状況、資産運用等

1) 「中期計画に基づく収支見通し」により、各種事業計画や設備投資計画を事前に把握し、必要な財務基盤が構築できているか理事会で検証のうえ、状況に応じて事業計画の見直し・見送りも含め議論している。特に高額な医療機器については、設備投資後、その効果を各部門及び財務部で検証し、今後の将来計画に反映することで、財務基盤の安定化に繋げている。

2) COVID-19の影響により減少していた医療収入は、感染拡大前の水準以上に回復している。また医療収入の増加に加え、新学部の開設・学年進行や定員増による学納金収入の増加、外部

第10章 大学運営・財務 第2節 財務

機関との受託研究・共同研究の積極的な実施、国や地方自治体からの各種補助金等の獲得など、収入の多様化に努めてきた結果、基本金組入前当年度収支差額も改善している。脱コロナ政策が掲げられている中、依然として COVID-19 の影響が続く厳しい社会環境下ではあるが、法人全体として教育・研究環境を整備し、高度な先進医療を実施していくための強固な財務基盤を確立していく。

(大財務 10-2-1 5カ年連続財務計算書類)

- 3) 各部門が適正な収支管理を行っており、良好な収支により生じたキャッシュフローを原資として、設備投資計画を実行している。
- 4) 科学研究費助成事業の採択状況を経年比較すると、採択件数は増加傾向にある。採択件数は、私立大学約 619 校中、2018(平成 30)年度は第 4 位、2019(令和元)年度・2020(令和 2)年度・2021(令和 3)年度は 5 位、2022(令和 4)年度は 3 位であった。

(大研戦 10-2-1 平成 30 年度科学研究費助成事業交付決定一覧)

(大研戦 10-2-2 令和元年度科学研究費助成事業交付決定一覧)

(大研戦 10-2-3 令和 2 年度科学研究費助成事業交付決定一覧)

(大研戦 10-2-4 令和 3 年度科学研究費助成事業交付決定一覧)

(大研戦 10-2-5 令和 4 年度科学研究費助成事業交付決定一覧)

科学研究費助成事業の採択状況

(千円)

年度	採択件数	直接経費	間接経費	合計
平成 30 年度	501 件	761,700	228,510	990,210
令和元年度	543 件	878,210	261,135	1,139,345
令和 2 年度	610 件	888,600	266,580	1,155,180
令和 3 年度	666 件	994,300	298,290	1,292,590
令和 4 年度	718 件	1,082,100	324,630	1,406,730

- 5) 民間企業からの外部資金も長期的・安定的な財務基盤を確立するために大切な資金調達方法の一つであり、本学の共同研究費、受託研究費の獲得状況は増加傾向にある。

共同研究・受託研究受入実績

(千円)

年度	共同研究		受託研究	
	件数	金額	件数	金額
平成 30 年度	141 件	738,632	274 件	1,207,886
令和元年度	161 件	1,008,799	308 件	1,542,602
令和 2 年度	224 件	1,643,838	355 件	1,819,499
令和 3 年度	248 件	2,258,494	456 件	2,805,928
令和 4 年度	275 件	2,405,509	459 件	2,882,145

- 6) 資金運用は、「学校法人順天堂資金運用規程」により、安全かつ有利に運用し、その果実をもって本学の発展に資することを目的にすることとされており、これに沿って「資金運用計画」が策定される。「資金運用計画」は、総務局長・財務部長・実務担当者を中心に構成された資金運用委員会にて立案し、学外有識者から聴取した客観的な意見を踏まえ、結果を理事会に報告している。また、当該委員会にて、年 2 回資金運用状況の分析・評価を行っている。資金運用計画における運用対象商品は、円建て債券・金銭信託・信託受益権等で、BBB リスク

第10章 大学運営・財務 第2節 財務

相当以上の格付けを有するものとされている。また、資金運用規程において、元本変動リスクのある金融商品及び期間5年超の中長期の資金運用については、予め理事長又は理事会の承認を得て実行するよう定められている。

(大財務 10-2-2 順天堂資金運用規程)

(大財務 10-2-3 資金運用委員会施行細則)

7) 2016(平成28)年度以降の事業活動収入は、本学の成長戦略のもと年平均4%で伸び続けており、事業活動収入をベースとした従来からの堅調な財務基盤が下支えし、各種プロジェクトを予定どおり実行している。また私学事業団のデータベースから抽出した医科・歯科系を含む複数学部を設置する大学の財務諸表(2021(令和3)年度決算)と本学の財務諸表(2022(令和4)年度決算)を比較すると、学生一人当たりの固定資産額が平均よりも突出して高い。学生サービスを主体とした施設・設備の拡充が掲げられる中、学生に対する教育・研究の水準向上に寄与している。

(大財務 10-2-4 学校法人順天堂 令和3年度事業活動収支計算書)

(大財務 10-2-5 学校法人順天堂 令和3年度貸借対照表)

(大財務 10-2-6 学校法人順天堂 令和3年度基本金明細表)

(大財務 10-2-7 学校法人順天堂 令和4年度事業活動収支計算書)

(大財務 10-2-8 学校法人順天堂 令和4年度貸借対照表)

(大財務 10-2-9 学校法人順天堂 令和4年度基本金明細表)

(大財務 10-2-10 令和3年度 貸借対照表-大学法人-)

(大財務 10-2-11 財務計算書類(写) 2018(平成30)~2022(令和4)年度)

(大財務 10-2-12 学校法人順天堂 令和4年度財産目録)

事業活動収入の伸び率

年度	平成28 (2016)	平成29 (2017)	平成30 (2018)	令和元 (2019)	令和2 (2020)	令和3 (2021)	令和4 (2022)
伸び率	0.32%	4.54%	2.55%	5.07%	2.83%	11.17%	3.05%

学生一人当たりの固定資産額

	固定資産額	学生数	一人当たりの 固定資産額
本学	248,170,604千円	7,427人	33,414千円
医歯他複数学部	6,163,665,000千円	401,898人	15,336千円

以上のことから、本学の各種財務比率は良好であり、強固な財務基盤を有していると言えるため、安定して教育研究活動を遂行する上で十分なものと評価できる。

(2) 長所・特色

- 1) 本学は、教育・研究・診療の充実を図るため、良好な収支状況の下、以下のとおり大きなプロジェクトを実施し、大きく発展を遂げている。
 - ・2002(平成14)年度 東京江東高齢者医療センター受託運営開始
 - ・2004(平成16)年度 医療短期大学を医療看護学部に改組、浦安病院増床
 - ・2005(平成17)年度 練馬病院開院
 - ・2006(平成18)年度 静岡病院増床

第10章 大学運営・財務 第2節 財務

- ・2007(平成19)年度 大学院医療看護学研究科(修士課程)開設
- ・2010(平成22)年度 保健看護学部開設
- ・2013(平成25)年度 大学院医学研究科(修士課程)開設、順天堂医院新病棟(B棟)竣工
- ・2014(平成26)年度 大学院医療看護学研究科(博士後期課程)開設
- ・2015(平成27)年度 国際教養学部開設
- ・2016(平成28)年度 静岡病院・高齢者医療センター増床
- ・2017(平成29)年度 浦安病院3号館竣工
- ・2018(平成30)年度 新研究棟(A棟Ⅰ期)竣工
- ・2019(令和元)年度 保健医療学部開設・練馬病院3号館竣工
- ・2020(令和2)年度 新研究棟(A棟Ⅱ期)竣工
- ・2021(令和3)年度 浦安・日の出キャンパスⅠ期校舎(医療科学部)及び体育館竣工
- ・2022(令和4)年度 医療科学部開設

2001(平成13)年度までは負債が自己資金を上回っていたが、全法人で構造改革に取り組んだ結果、2002(平成14)年度に解消し、金融機関借入金についても1994(平成6)年度に447億円あったものを、2018(平成30)年度にすべて完済した。直近では新学部の設置申請基準に合致させることを目的に、金融機関から2021(令和3)年度に50億円、2022(令和4)年度に70億円の借り入れを行ったが、総負債比率は20.4%と依然として低い位置で推移している。

大学キャンパス・ホスピタル再編事業は、順調に進行しており、浦安・日の出キャンパスでは、2022(令和4)年度に医療科学部が開設され、以降も2023(令和5)年度に健康データサイエンス学部、2024(令和6)年度に薬学部(仮称)が開設予定であり、その準備が着々と進められている。また附属病院では静岡病院が新病院棟の建設工事を進めており、他に浦安病院や越谷病院でも病院棟の改修や建設工事等が予定されている。更に埼玉国際先進医療センター(仮称)の建設計画など大型プロジェクトも進行している。複数の学部・附属病院で新規事業を計画・実行しており、健康総合大学として先進的な事業を展開している。2021(令和3)年度決算において、事業活動収入で事業活動支出を賄うことが出来ず、財政不安を抱える大学法人が29.7%発生している。前年度の34.6%と比較し若干回復をしているものの、依然として厳しい環境下である中、本学の収支状況は良好であり、各プロジェクトの推進や新学部の開設計画等とともに、教育・研究・診療環境の更なる充実化を図っている。

(大大評3-2 令和4年度 事業報告書 「26.財務状況の推移」)

(大財務10-2-13 月報私学 「令和5年2月号」p.4)

- 2) 競争的資金の導入を積極的に推進した結果、文部科学省科学研究費助成事業では、2022(令和4)年度に718件(1,406,730千円)が採択された。この実績は私立大学の中で3位に位置している。また、奨学寄付金等の寄付金と受託研究費等の受託事業収入を合わせた金額は、2021(令和3)年度で約68億円に上り、研究推進の一助となっている。

更なる発展方策として、競争的資金の導入について、URA等の充実・活用により、更に積極的に推進する。

(大研戦10-2-5 令和4年度科学研究費助成事業交付決定一覧)

(大財務10-2-7 学校法人順天堂 令和4年度事業活動収支計算書)

- 3) 格付投資情報センター(R&I)から、2023(令和5)年3月に、「AA(ダブルAフラット)」の評価をもって格付けが維持された。2007(平成19)年8月に初めて格付けを取得して以来、継続

第10章 大学運営・財務 第2節 財務

して「AA」を維持しており、極めて高い格付けを有している。

更なる発展方策として、財務内容の強化・充実に努める。

(大財務 10-2-14 格付投資情報センター NEWS RELEASE)

(3) 問題点

なし

(4) 全体まとめ

本学は、堅調な基本金組入前当年度収支差額を維持しつつ、有利子負債の返済を進め、自己資金の充実を図ってきた。COVID-19の影響が続く先行き不透明な社会環境下であるが、基本金組入前当年度収支差額を指標とした好調な収支状況を維持するため、積極的に公的及び民間からの研究資金等外部資金の獲得に努め、医療収入については国の医療政策に迅速に対応し、ルールに則った適切な診療を行っていく。また、費用対効果の意識を徹底し、経費の合理化・低減化を図っていく。事業計画が滞りなく進捗するよう各部門・部局は適切な予算編成・予算執行を行い、更に法人全体の相互協力により安定的な財政基盤を構築していく。

第10章 大学運営・財務 第2節 財務

(5) 根拠資料

資料 No.	各部署の 資料整理No.	資料名称
1	大企画1-1	事業に関する中期的な計画 https://www.juntendo.ac.jp/about/pr/information/
2	大財務1-1	中期計画に基づく収支見通し
3	大財務10-2-1	5カ年連続財務計算書類
4	大研戦10-2-1	平成30年度科学研究費助成事業交付決定一覧
5	大研戦10-2-2	令和元年度科学研究費助成事業交付決定一覧
6	大研戦10-2-3	令和2年度科学研究費助成事業交付決定一覧
7	大研戦10-2-4	令和3年度科学研究費助成事業交付決定一覧
8	大研戦10-2-5	令和4年度科学研究費助成事業交付決定一覧
9	大財務10-2-2	順天堂資金運用規程
10	大財務10-2-3	資金運用委員会施行細則
11	大財務10-2-4	学校法人順天堂 令和3年度事業活動収支計算書
12	大財務10-2-5	学校法人順天堂 令和3年度貸借対照表
13	大財務10-2-6	学校法人順天堂 令和3年度基本金明細表
14	大財務10-2-7	学校法人順天堂 令和4年度事業活動収支計算書
15	大財務10-2-8	学校法人順天堂 令和4年度貸借対照表
16	大財務10-2-9	学校法人順天堂 令和4年度基本金明細表
17	大財務10-2-10	令和3年度 貸借対照表-大学法人-
18	大財務10-2-11	財務計算書類(写) 2018(平成30)~2022(令和4)年度
19	大財務10-2-12	学校法人順天堂 令和4年度財産目録
20	大大評3-2	令和4年度 事業報告書 https://www.juntendo.ac.jp/about/pr/information/
21	大財務10-2-13	月報私学 「令和5年2月号」 p.4
22	大財務10-2-14	格付投資情報センター NEWS RELEASE